

りんごの生態は、4月上旬までの高温で発芽日が約2週間程度早まりました。しかし、中旬に入ると降雨、強風と天候に恵まれず、開花予想は当初の予想よりも遅くなり、ふじで4月25日頃と予想されています。
今後、薬剤散布、結実確保対策などいろいろな作業が続きますが、事故のないよう気をつけて作業を行ないましょう！

1. ふじの生態 → 当初の予想よりも遅くなりそうですが、4月中には開花する予想です。
下記を参考にし、適期作業・適期散布に努めましょう。りんご研究所（黒石）の生態は、展葉日で平年と比較して日早く、前年と比較すると状況です。（ ）は営農系の予想です。

区 分	地 域	年 度	発芽日	展葉日	開花日
JA 生育観測圃	薬師堂	本年	3/23	4/1	(4/25)
	狼森	本年	3/26	4/3	(4/27)
	森山	本年	3/23	4/2	(4/25)
	駒木	本年	3/30	4/7	(4/30)
	碓ヶ関（古懸）	本年	3/31	4/8	(4/30)



2. 薬剤散布 → 降雨が多く、黒星病の感染が心配されています。

散布回数 散布時期	10a 当たり 散布量	4/10 頃 散布スタート	4/14 頃 散布スタート	基準薬剤	倍 数	1000L 当たり薬量
第1回目 展葉1週間後	300L	4/10～11	4/14～15	精製マシン油（乳） ダズバン（DF） アプロード（F） ベフラン（液）	200倍 3000倍 1000倍 1000倍	5L 2袋（334g） 2本（1000ml） 2本（1000ml）
特別散布	300L	4/18～19	必要なし	ベフラン（液）	1000倍	2本（1000ml）
第2回目 開花直前	320L	4/25～26	4/24～25	カナメ（F） バイオマックス（DF）	4000倍 2000倍	1本（250ml） 1袋（500g）
第3回目 落花直後	350L	5/5～6	5/4～5	ミギワ20（F） チオノック（F） バイオマックス（DF）	4000倍 500倍 2000倍	2本（250ml） 1本（2L） 1袋（500g）
第4回目 落花10日後	420L	5/15～16	5/14～15	ジマンダイセン（水） エルサン（水） クレフノン（水）	600倍 1000倍 100倍	1袋（1.67kg） 1袋（1kg） 1袋（10kg）

- 1. 展葉初期から降雨があると黒星病に感染する恐れがあります。6月下旬までは散布間隔を守り、ゆっくりていねいに降雨前散布をしましょう。
- 2. 散布ムラの無いようにしましょう（SSの速度・散布量の見直し、樹の混み具合を解消するなど）
- 3. 霧、朝露などで葉が濡れている場合は乾いてから散布しましょう。

3. 結実確保対策 → マメコバチとともに人手による授粉も組み合わせましょう！
マメコバチは結実確保の大きな助けとなりますが、16℃以下になると活動が低下することから、マメコバチとともに人手による授粉作業を積極的に実施し結実確保に努めましょう（めしべの受精能力は、開花後4～5日程度あります）。

◆低温に強い花粉も採取しましょう！◆

王林が最も授粉作業に使用されていますが、低温時に発芽しにくいことがわかってきました。低温でも発芽可能な品種の花粉も貯蔵花粉として採集し、開花期間中の低温に備えましょう！

花粉発芽可能温度	品 種
10℃	ふじ、はるか、世界一、シナノゴールド、金星
15℃	トキ、シナノスイート、紅玉、きおう、つがる
20℃	王林、千雪、末希ライフ、恋空、メイポール

◆安心してください！開薬所やってますよ！◆

青年部千年第一支部では4月20日から5月上旬まで開薬所を開設していますので、ぜひご利用ください！

場 所	JAつがる弘前千年第一冷蔵庫
開設期間	4月20日～5月上旬まで
受付時間	午後7時～8時まで

※ お問い合わせは弘前東支店・大鰐支店営農係まで